あなたの町の民生児童委員・独居高齢者みまもり員

令和３年

担当町内会	民生児童委員	住　所	電　話	みまもり員	電　話
梅田町１	河内　一男			今廣　照美	
南桂町・通町1	濵本　友子			今廣　照美	
東久宝町・苅屋町	木下五十鈴			苅住　仁美	
須賀町	岸田　洋子			丸山　照子	
住吉1・2、松原	山本　周二			小立多津子	
北栄、中・南三穂	川内　英規			松本　博子	
住吉3･北桂･北久宝･中久宝	加嶋さち子			小立多津子	
船場･住吉4	竹本　孝造			芳野　博子	
東藤井･南藤井･西藤井	山本　　毅			金元　克子	
松江町	濵田ちあき			石田　香里	
南栄･桜町	市川　孝司			吉岡　千秋	
須先・北三穂	林　　茂基			松本　博子	
広町･新町･柳町	河野美千代			井上タカ子	
心斉･通2	津田佐登子			長山　文子	
南久宝･北宮前	今井　良恵			矢野　彰子	
通町3･梅田町3	西原　祐二			長山　文子	
南宮前	畑中　清信			今廣　照美	
梅田2	今廣　勝彦			石田　香里	
若葉町	花川　　緑			丸山　照子	
主任児童委員　全域	門田眞知江				
主任児童委員　全域	佐可野由美江				

各町には担当の民生委員児童委員、独居高齢者みまもり員が配置されています。

国や県、松山市から任命を受けて、独居高齢者の見守りをはじめとする高齢者福祉、児童福祉、障がい者福祉など三津浜の福祉の向上に努めています。主任児童委員は青少年健全育成を専門に活動しております。皆さまの身近な相談員でありたいと願っています。気軽にお声かけください。

共同募金にご協力いただきありがとうございました。

●目標額 692,400 円　●実績 706,923 円

コロナ禍でありますが、今年度も赤い羽根共同募金に、38町内会と128の企業・団体・個人の皆様からご協力を頂きました。

皆様から寄せられた募金は、県、市、三津浜地区内の高齢者福祉、障がい者福祉、児童健全育成などさまざまな福祉活動に有効に使わせて頂きます。

地域の高齢者の総合相談窓口

松山市地域包括支援センター三津浜です！

お困りごとに・・・
私達が対応させて頂きます！

センター長：稲井

看護師：川島・松井

気になる高齢者の方が
いらっしゃいましたら、
お気軽にご相談下さい♡

主任介護支援専門員：大野・矢野

社会福祉士：井上・真下・篠原

松山市地域包括支援センター三津浜　松山市祓川２丁目 10-23　☎(089) 953-1130

ふれ合いで、笑顔あふれる、三津の街

三津浜の福祉だより

第33号（令和３年３月31日発行）

「三津の渡し」揮毫：「洲崎の渡し」柳田 朋真氏（三津１丁目）、「古深里の渡し」佐古 恵風氏（住吉２丁目）

発　行　所
三津浜地区社会福祉協議会
発行責任者　市川　淳二
松山市住吉2丁目5番25号
三津浜地区社会福祉協議会事務所

三津浜地区人口
令和3.3.1現在

人　口	4,850人
世帯数	2,579世帯
65歳以上	1,771人（36.5%）

新型コロナ禍を「自助」「共助」「公助」で!!

三津浜地区社会福祉協議会　会長　市川　淳二

人類は有史以来その英知で以て天然痘、チフス、コレラ、結核、ペスト、インフルエンザ等様々な感染症との闘いの中を生き残ってきた歴史があります。今回の新型コロナウイルス感染防止に関して、緊急事態宣言や外出自粛等を行政から要請されてきましたが、皆さんの努力により収束の兆しが見えてきたように思われます。最終的には治療法の開発やワクチン接種が行き渡らなければなりませんが、今後もウイルスが無くなる訳ではありません。まさにこれからが正念場というところです。

表題の「**自助**」「**共助**」「**公助**」というフレーズは、台風や地震等の自然災害に対処する我々の心掛けとしていわれているものであります。が、この言葉はコロナ禍克服に対しても大いに通用すると考えています。つまり「**感染しないよう自分の身は自分で守る行動をする**」、「**周りに感染させない様気配りのある行動をする**」、「**行政の要請にも真摯に対応して行動する**」ことが、この現況を克服するための我々個人の心掛けであると確信しています。「**自助**」「**共助**」「**公助**」**で乗り切りましょう。**

令和２年度はコロナ対策のため我々の活動も大きく影響を受けましたが、三津社協としてはこの状況下においても条件の許す限り地域福祉の向上に努めますので、皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

三津浜地区敬老会について

本年度は支所に参集して頂いて式典や懇親会を催す従来の敬老会を、コロナ感染予防のため取りやめ、満80歳以上で自宅在住者524人の皆様に心ばかりの記念品を配らせて頂きました。

一日も早くコロナが収束し、今年の9月にはこれまでの様な敬老会が開催できますことを期待しますとともに、皆様のご健勝を心から祈念申し上げて報告といたします。

～兼清福祉基金助成事業の紹介～

愛隣こども園

紙芝居をより本格的に楽しむための幕付き紙芝居舞台や、エプロンを舞台に見立てて、ポケットから人形を出したり、貼りつけたりしながら演じるエプロンシアター、車のおもちゃを走らせることのできる道が描いてあるマット、持ち運びしやすいキーボードを購入させていただきました。紙芝居舞台とエプロンシアターは読み聞かせで、キーボードは、三津浜公民館と高浜公民館で毎月実施している親子広場や親子遠足などに持って行くなど、戸外活動に活用させていただいています。

たうんまっぷ

親子広場

三津浜支所のご利用ありがとうございます

松山市役所三津浜支所 支所長　岡田　　真

三津浜支所に赴任して、早や１年になります。

１年前、三津浜支所は想像していた以上に、窓口のご利用や電話でのお問い合わせが多いことに驚きながらも、地域の多くの皆様が三津浜支所を身近に感じ、ご利用いただいていることを、ひしひしと感じました。

『市民の皆様にとって便利でやさしい窓口』　このことを目指して、松山市ではまず平成12年11月に本庁舎の市民課でワンストップサービスを開始しました。これは、戸籍や住所の異動に伴い必要となる保険や年金など福祉関連の手続きを、これまではお客様自身が市民課以外の部署も回って手続きしていたものを、お客様が市民課にお越しになれば、その窓口で関連する手続きも一緒にできるようにしたものです。ワンストップサービスを開始し早や20年が経ちますが、その間も市民課では手続きのできる業務を少しずつ拡充しています。

同様に、三津浜支所をはじめとする市内の22支所についても、手続きのできる業務を統一しながら徐々に拡充し、現在では市内の計23の拠点で多くの手続きができる体制を整備しています。

特に高齢者の方にとって、近くの支所や本庁に行けば、直接説明を聞きながら多くの手続きができるこれら窓口のワンストップサービスは、少子高齢化が急速に進んでいる現在、ますます重要になっています。他市にはなかなかない特色のある窓口サービスを、これからも是非ご利用いただければと思います。

ただ、まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される状況です。ご利用にあたっては、休み明けの月曜日や週末の金曜日は窓口が混みあい密になりますので、できる限り窓口が比較的空いている火・水・木曜日のご利用をお願いいたします。

まだまだ支所では手続きができない業務もありご迷惑をおかけすることもあるとは思いますが、三津浜支所は、地域の皆様に支えられながら、引き続き皆様にとって便利な窓口を目指していきますので、これからも変わらぬご理解とご指導をお願い申し上げます。

支所長さんにインタビュー
○趣　　味：中学生の息子と卓球を楽しんでいます。
○三津浜の印象：小学生の頃、塾で三津浜に通いました。再び三津浜へ赴任して懐かしく思いました。

お手続きは　できるだけ　火・水・木曜日

手指消毒、マスク着用のご協力をお願いいたします。

お問い合わせ：松山市三津浜支所　☎ 089-951-1157

三津浜中学校

令和２年度入学式

三津浜クリーン活動

秋空に響け、若い力！

しっかりと感染予防対策をして

合唱
～美しい歌声

三津浜小学校

ご入学おめでとう

元気な声が
聞こえてきそう！

修学旅行
一生の思い出

みんなで食べるとおいしいね！

三津浜児童クラブ

高く、高く
カプラ（積み木）
を積んで！

まち協の
カプラで
遊んでいます

グラウンドの落ち葉を
集めたら袋いっぱいに！

やったー！
クリスマスのお菓子をいただきました

「ひな祭り」
コロナウイルス収束を願って
～フラワーアレンジメント

サロン紹介　仲間づくりしませんか!?

いきいきサロン しおさい苑

■代　表　加嶋　さち子　　■連絡先

日　時：毎週木・金曜日　午前10時～12時
場　所：住吉２丁目　石崎・兼清記念館

令和２年３月よりコロナウイルスによりお休みしていましたが、７月より「てくてくデイ」として、脳トレなどの書類をサロンに取りに来ていただいておりました。再びの広がりにより休止しています。また、もとの様に利用者の方々と笑いにあふれる時間が過ごせることを祈るばかりです。

夢クラブ

■代　表　川内　英規　　■連絡先

日　時：毎月第２・４水曜日　午前10時～12時
場　所：地域交流センター２階中会議室

囲碁・将棋のサロンを開催しています。現在、利用会員は20名。全員男性ですが女性（60歳以上）も歓迎です！現在、コロナウイルス蔓延により中止しています。

なごみの会

■代　表　山下　曙美　　■連絡先

「コロナ禍でのサロン活動」

コロナ禍の中で（お休み）という選択肢もありましたが、「サロンのある日は早く起きて身支度も整え気もしっかりする」、用事がある1日は生きがいに繋がっているとの参加者さんの声を大切にしながら、感染予防を徹底し、ミニサロンを２グループに分け時短で実施しています。健康な暮らしの習慣を維持する為の情報を共有しながら、フレイル予防の体操を中心に体を動かしてストレス解消しています！